

学校だより太田

平成25年6月号 和歌山市立太田小学校

今年は例年より早い梅雨入りとなり、花壇のあじさいがきれいに咲き始めました。今日は、久しぶりの晴天で子どもたちは朝から外で元気に遊んでいます。

避難訓練 をしたよ（5月15日）

授業中に地震が起き、その後火災が発生し、鎮火後に津波警報が発令されたという想定で避難訓練を行いました。運動場に全校児童が集まり、点呼終了まで3分52秒でした。ハンカチを口に当て、静かに避難しました。その後、1年生は6年生に、2年生は5年生に手を引いてもらい、全校生徒が3階に避難する訓練を行いました。1年生は、入学後初めての避難訓練でしたが、真剣に行動できました。2学期は不審者侵入、3学期は休憩時間での地震・火災・津波を想定した訓練を行う予定です。

書写の授業は、どんなことをするのかな？

本校では、11月1日に和歌山県書写・書道研究大会を開催し、1の2・3の1・6の2・ひまわり学級が公開授業をする予定です。書写の授業について、少しご紹介します。書写の時間は、「手本を見て練習し、一番良いのに名前を書いて終わり。」という認識がありませんか。実は、単元の基本事項を学習した後、子どもたちは、手本を見て「どこに気をつけて書くか」という本時の自分の課題を見つけ、意識しながら練習します。毎時間の終わりには、自己評価をしたり友達をよくかけているところを評価してあげたりするなどの言語活動につなげていきます。課題解決的な活動をしな

がら成果と課題を次の書写につなげます。例えば毛筆で「湖」を学習すると、単元の終わりには毛筆の学習を生かして、「測」や「街」等の関連した字形を鉛筆に生かせるように硬筆で練習します。近年、パソコン等で文字を書くことが多くなりましたが、「手書き文字」の良さを子どもたちに学んでもらいたいと思います。



相互評価（友達の上手にかけてところを評価してあげています。）